

事業名	環境教育およびエコロジカルライフを実践するための講座開催事業
-----	--------------------------------

活動名	ごみ減量啓発講座
-----	----------

担当者	高根 美保	主催団体	NPO法人エコライフはままつ
-----	-------	------	----------------

事業区分	講師派遣	事業サイクル	継続事業
------	------	--------	------

活動の目的	環境行動の実践者を増やす（家庭ごみの減量）
-------	-----------------------

実施内容	
活動日時	2021年8月5日(木) 14:00～16:00
活動場所	浜松市西部清掃工場 えこはま
活動者名	高根美保
詳細	静岡県西部しんきん地域振興財団「夏休み 小学生親子体験活動」 私たちの生活ごみを減らす工夫 (1)浜松市のごみ事情 (2)雑がみをリサイクルしてごみ減量 ※体験 トイレトペーパー芯を使った種ポットづくり (3)使用済紙容器リサイクル事業説明 (4)海洋プラスチックごみ問題

事業の成果	<p>参加者:43名(小学生20名、大人23名) 配布物 生ごみそのまんまホイップ 69枚、クエネちゃんうちわ 23枚、ウエットシート23枚、スッキリ・エコ自慢冊子20冊、紙容器回収手提げ袋23枚、トレッチロール23個、ミニ水筒23個</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜松いわた信用金庫SDGs活動紹介:現金封筒への雑がみ啓発文掲載紹介(新規)2021年度より長形3号・角形2号の封筒に雑がみ啓発文が掲載された。 https://ecolifehamamatsu.com/hamamatsu/zatugami-keihatsu/#cooperation ・イベント参加者募集チラシにも「雑がみ」啓発文掲載 ・正しい雑がみの知識とリサイクルからリデュースに変える「トイレトペーパー芯から種ポット」づくり体験 ・秋の花「スイートピー」の種を配布した。 ・持参した使用済紙製容器カップリサイクルの立ち上げから回収の現在までの取組紹介 回収量 約350g 対象外の商品についてはリサイクル対象品は説明を行った。 ・使用済ハブラシリサイクル参加 30本 約350g ・海洋プラスチック問題では、ごみ拾いを行った実績を説明。小さくなったプラスチックについて色別に説明を行った。
-------	---



事業の課題	使用済紙容器を雑がみで出していた人が多かった。環境マークの認識がされていない人が多く紙であれば何でもリサイクル出来ると認識している。雑がみの啓発を行っているが周知徹底までは言っていないことが分かった。
-------	--

記録添付

